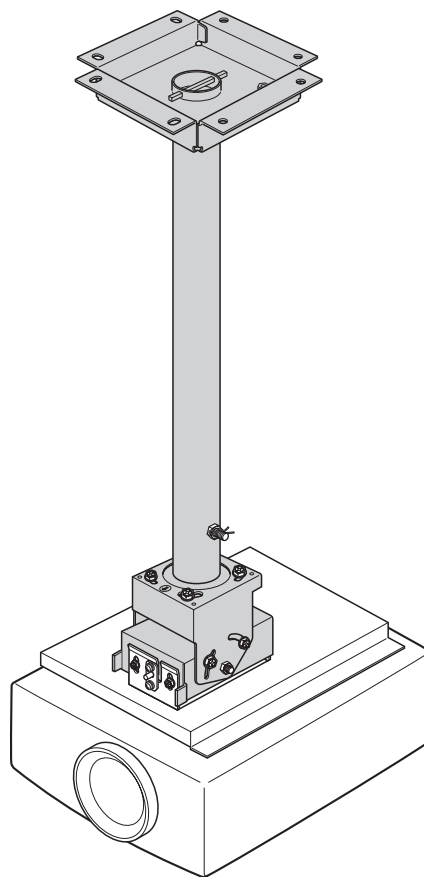


## Installation Instructions 施工説明書

Ceiling Mount Bracket (for High Ceilings) Commercial Use

天つり金具(高天井用) 業務用

Model No. **ET-PKE200H**



Thank you very much for purchasing this Panasonic product.

■ To the customer

This Installation Instructions is for use by qualified technicians. Installation work must always be carried out by a qualified technician. In addition, after installation is complete, this Installation Instructions should be given to the customer to be kept in a safe place for later reference. If moving or dismantling the product, ask a qualified technician to carry out the work, and provide them with this Installation Instructions.

■ To the technician

Read this Installation Instructions carefully, and follow the instructions it contains to ensure safety while working. In addition, the information given in the "Safety Precautions" on pages E-2 and E-3 are extremely important and should be read thoroughly. Once installation is complete, give this Installation Instructions to the customer.

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ お客様へ

この「施工説明書」は、工事業者様用です。取り付け工事は、必ず専門の工事業者様にご依頼ください。また、工事完了後は、この「施工説明書」を工事業者様よりお受け取りのうえ、大切に保管してください。移設、撤去の際には、工事業者様にご依頼のうえ、この「施工説明書」をお渡しください。

■ 工事業者様へ

この「施工説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全に工事を行ってください。また、J-2～J-3ページの、「安全上のご注意」は、重要な内容ですので、必ずお読みください。工事完了後は、この「施工説明書」をお客様にお渡しください。

# ■ もくじ



安全上のご注意 .....	J-2~J3
同梱品一覧 .....	J-3
天つり金具を天井に取り付ける .....	J-4
天つり金具にプロジェクターを取り付ける .....	J-5~J6
天井への落下防止ワイヤーの取り付けについて .....	J-7
投写角度の調整のしかた .....	J-8

# 安全上のご注意




必ずお守りください





人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 <b>注意</b>	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

 <b>警告</b>	
	■ <b>天井取り付け(天つり)などの設置工事は専門の技術者あるいは購入店に依頼する</b> (工事の不備により、大きな事故の原因となります。) →この施工説明書の内容に従って確実に施工してください。
	■ <b>取り付け場所の構造、材質に合った工事を行う</b> (工法を誤ると天つり金具が落下してけがの原因となります。)
	■ <b>取り付け・設置作業は2人以上で行う</b> (取り付け・設置作業は2人以上で行ってください。)
	■ <b>取り付け作業は足場の安全を確保して行う</b> (倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。)
	■ <b>天つり金具のねじは、不用意に取り外したり、緩めたりしない</b> (プロジェクターが落下して、けがの原因となります。)
	■ <b>強度の不足する場所に取り付けない</b> (落下などによるプロジェクターの破損や、大きな事故・けがの原因になります。)
	■ <b>湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱の発生する所に取り付けない</b> (火災・感電の原因となることがあります。また、油により樹脂が劣化し、天つり設置のときに落下するおそれがあります。)
	■ <b>付属品(ねじ、高天井用ねじ、落下防止ワイヤー、ワッシャー)は、乳幼児の手の届くところに置かない</b> (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) ⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
 分解禁止	■ <b>天つり金具を分解したり、改造したりしない</b> (こわれたり、落下してけがをしたりする原因になります。)

## 安全上のご注意(つづき)

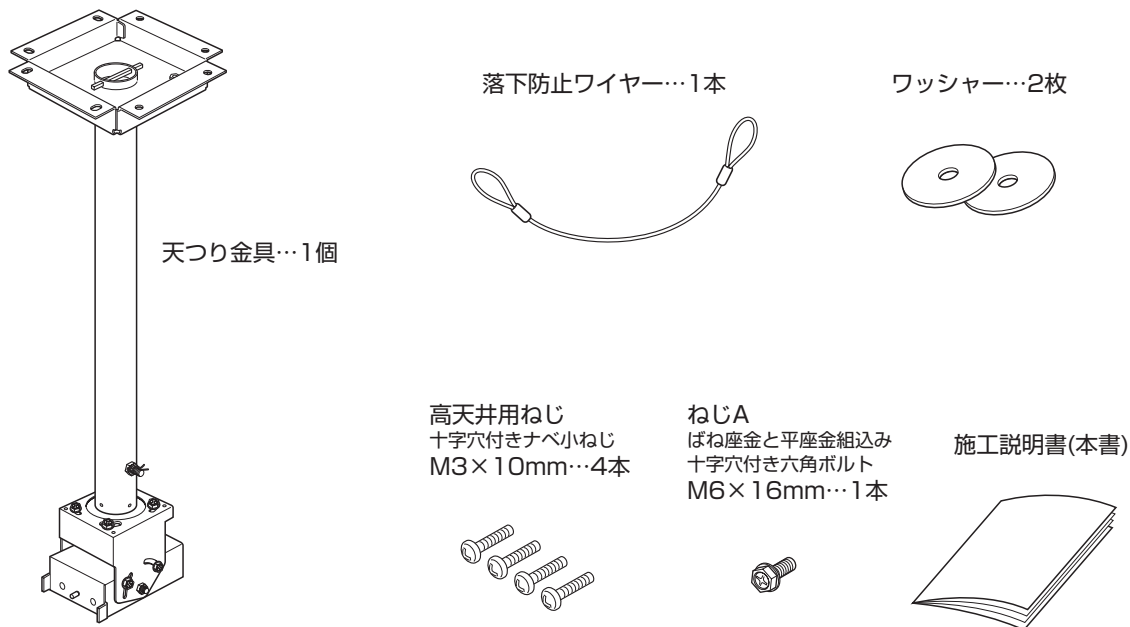


### 注意

	■ 指定のプロジェクター以外は取り付けない ■ 指定の方法以外の取り付けは行わない (落下したり、破損してけがの原因になります。)
	■ プロジェクターの吸・排気をさまたげる場所に設置しない (火災の原因となることがあります。)
	■ プロジェクター本体や天つり金具にぶら下がったり、ものをぶら下げたりしない (プロジェクター本体が落下してけがの原因となることがあります。)
	■ 取り付けの際は、必ず付属の構成部品を使用する (こわれたりプロジェクターが落下してけがの原因になります。)
	■ 取り付けねじや電源コードが天井内部の金属部と接触しないように設置する (天井内部の金属部と接触して、感電の原因となることがあります。)

■ 取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません

## 同梱品一覧



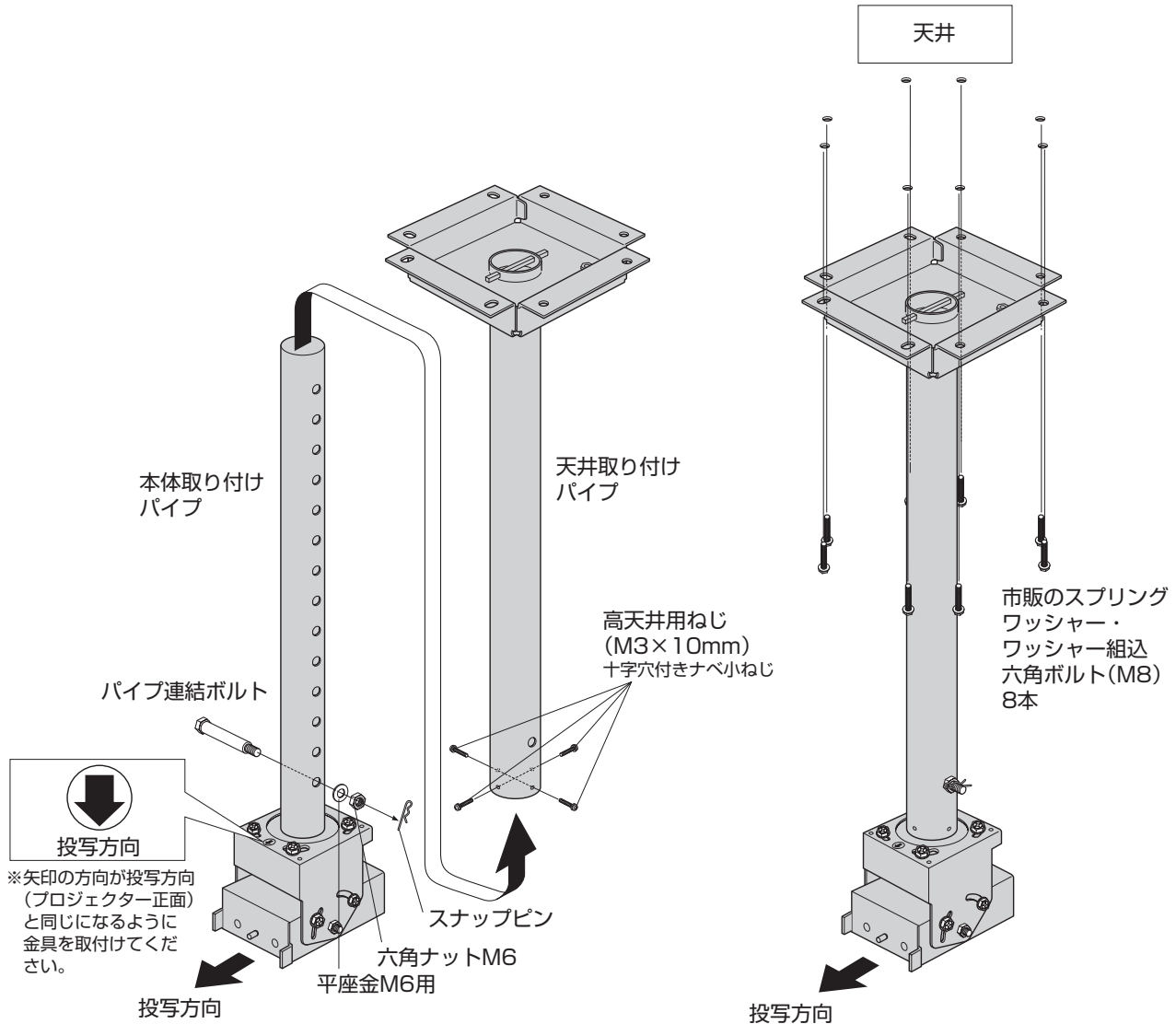
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- ねじ類の締め付けトルクは、M6：4±0.5N・m、M3：0.5±0.1N・mで管理してください。
- 使用を終了した金具は工事の専門技術者にご依頼のうえ、速やかに撤去してください。
- ねじ類の締めつけの際は、トルクレンチなどを使用し、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。

### お願い

- 包装材料は製品を取り出したあと、適切に処理してください。

# 天つり金具を天井に取り付ける

投写距離を決め、天つり金具の取付け位置を決め、天井に取り付けます。

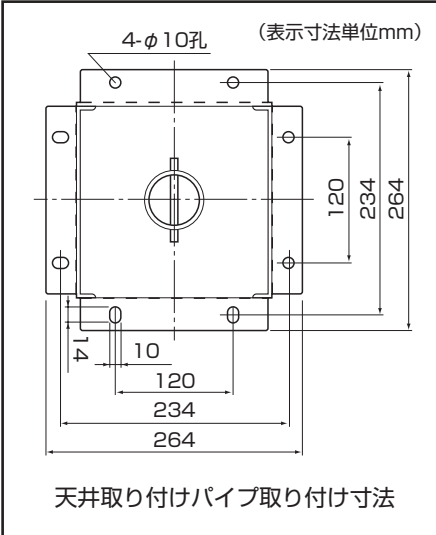
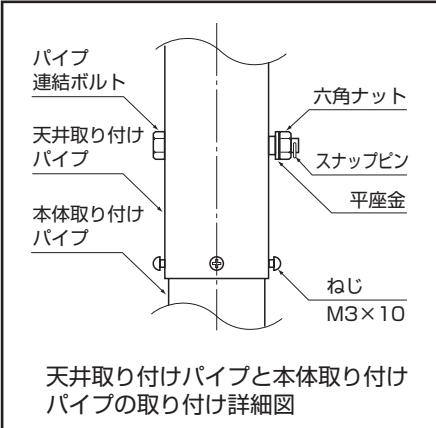


**投写方向**  
 ※矢印の方向が投写方向  
 (プロジェクター正面)  
 と同じになるように  
 金具を取付けてくだ  
 さい。



## 警告

❗ **取り付け・設置作業は2人以上で  
行ってください。**



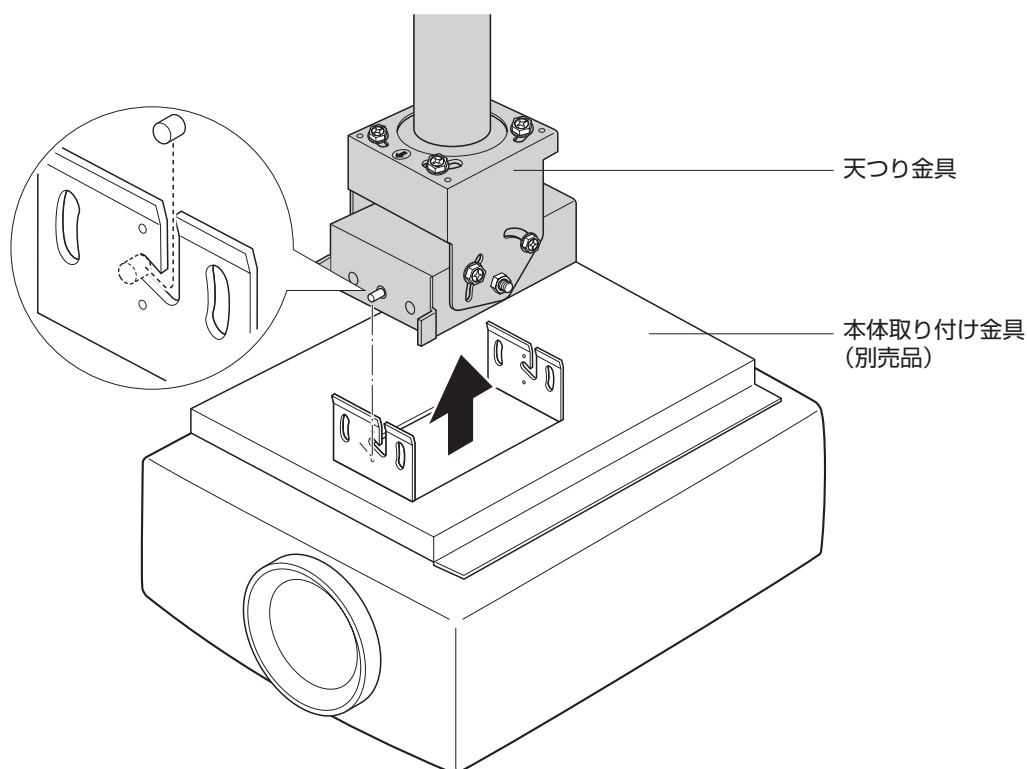
# 天つり金具にプロジェクターを取り付ける

- ① 天井に固定した天つり金具に、プロジェクターを取り付けた本体取り付け金具(別売品)を下図のようにスライドさせて取り付けます。



## 注意

このとき落下しないように注意してください。  
一時的に吊り下げているため固定されていません。



- プロジェクターへの本体取り付け金具の取り付けは、各機種の取り付け金具(別売品)の施行説明書を読んで行ってください。



## 警告

- 取付金具とプロジェクターを壁に取り付けるときは、壁は取付金具とプロジェクターを支える十分な強度が必要です。設置前に取付金具とプロジェクターの合計質量をご確認ください。もし壁が十分な強度がない場合は、取り付け前に壁を強化してください。
- 設置には市販品のアンカープラグ(M8)を使用し、木ねじは使用しないでください。
- 市販品のステンレス製M8ナット、ボルトとワッシャー(外径φ40mm)を使用してください。M8より小さいナットとボルトを使用すると取付金具が落下する恐れがあります。
- 不適切な設置によって発生した破損や傷害については、当社は責任を負いません。

## 天つり金具にプロジェクターを取り付ける(つづき)

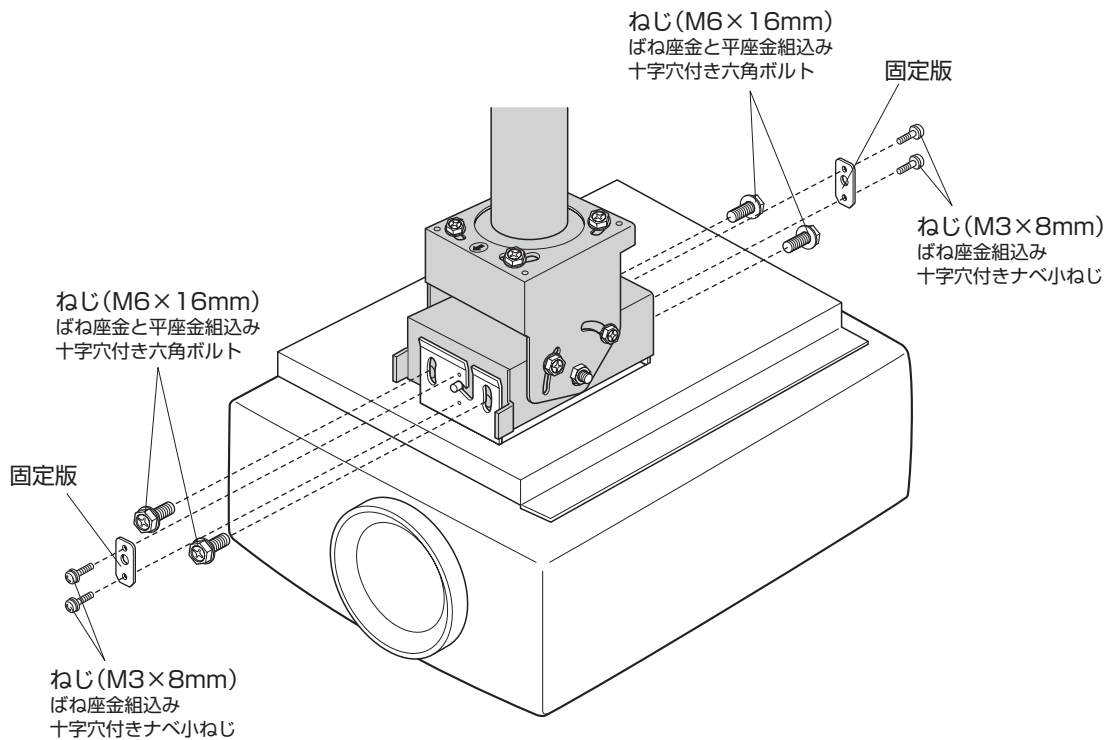
- ② 本体取り付け金具(別売品)に同梱されている固定板2枚とねじ2種類(各4本)を使用して、天吊り金具に本体取り付け金具をしっかりと固定します。



### 注意

#### プロジェクターの落下防止について

- ここで説明されているプロジェクター本体の落下防止措置は必ず行ってください。



# 天井への落下防止ワイヤーの取り付けについて

天井に取り付けたプロジェクターが落下しないように付属の落下防止ワイヤーを取り付けます。

- ねじ類の締めつけの際はトルクドライバーなどを使用し、電動ドライバー・インパクトドライバーを使用しないでください。
- ご使用を終了した製品は専門の工事業者様にご依頼の上、速やかに撤去してください。



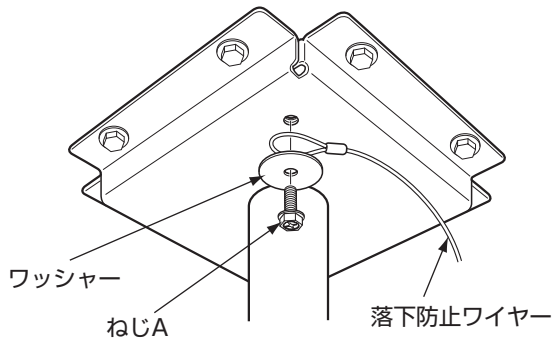
## 注意

### プロジェクターの落下防止について

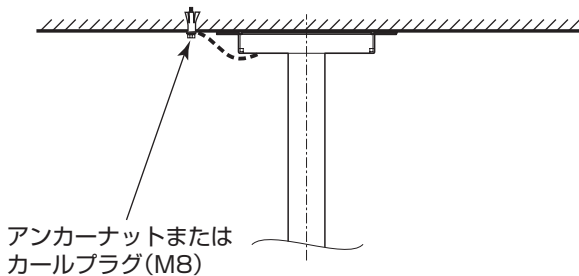
- ここで説明されているプロジェクター本体の落下防止措置は必ず行ってください。

### <工事手順>

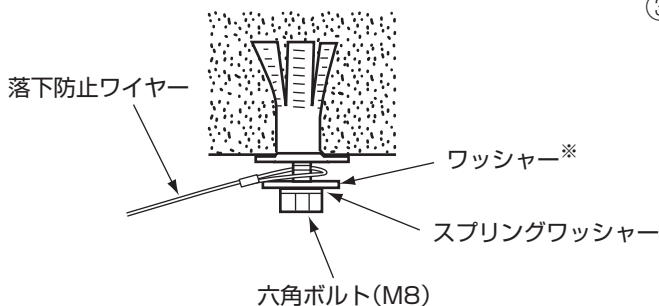
- ① 天吊り金具に落下防止ワイヤーをワッシャーで押さえて、付属のねじAで固定します。



- ② 市販品のアンカーナットまたはカールプラグ (M8) をしっかりした天井面に施工してください。  
※施工は落下防止ワイヤーがたるまない位置を選んでください。



- ③ アンカー部に落下防止ワイヤーの輪を通し、ワッシャーを押さえて六角ボルトを締めつけてください。  
※ワッシャーが浮き上がることがないように、しっかり締め付けてください。



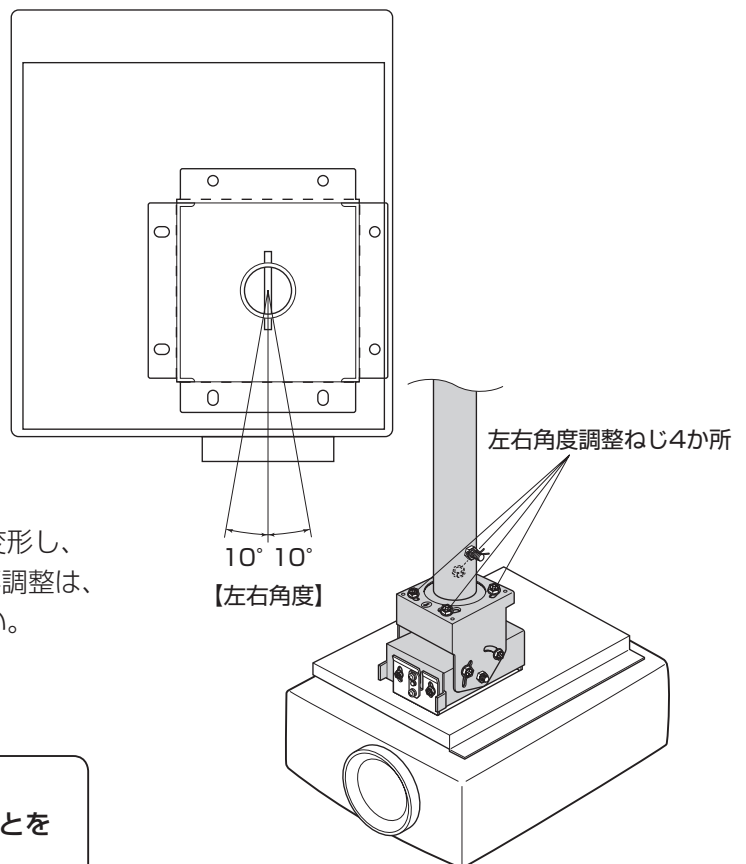
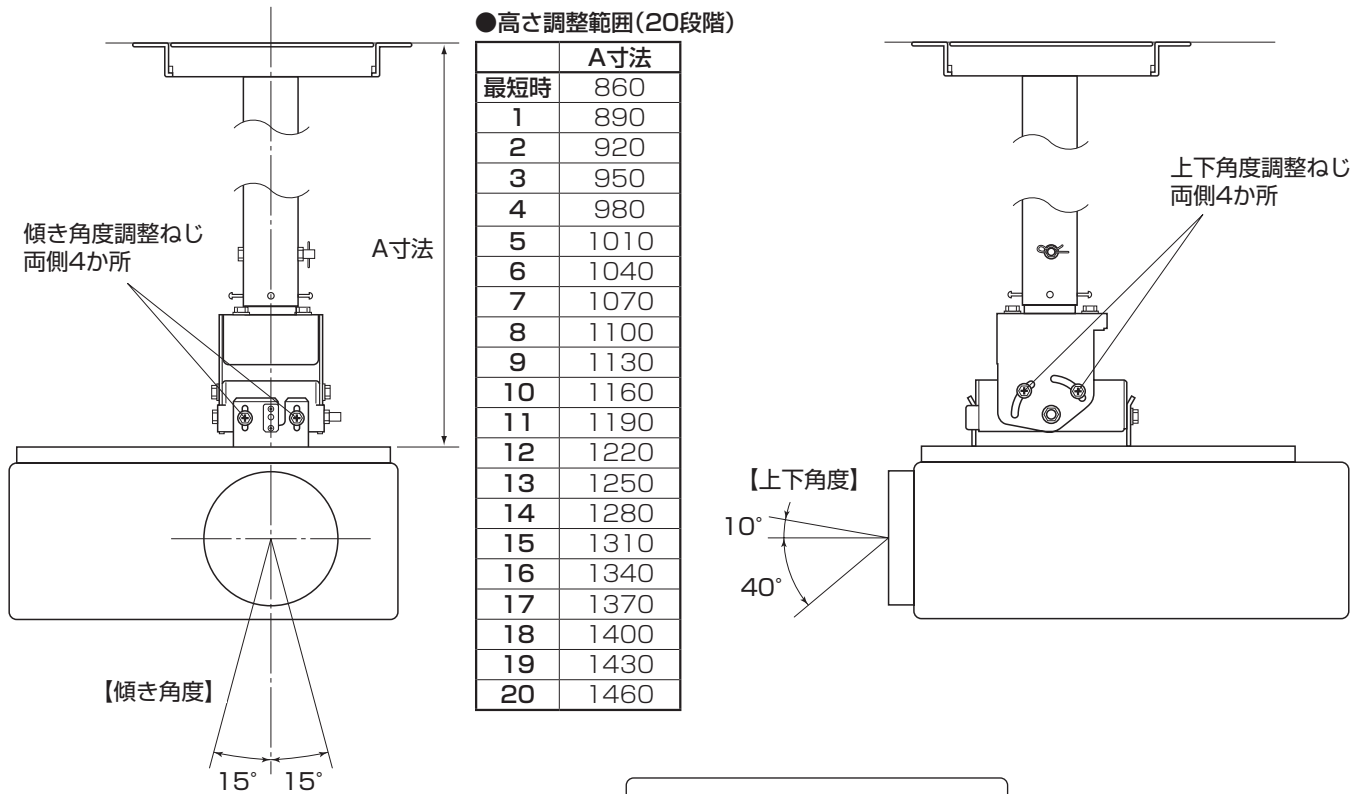


# 投写角度の調整のしかた

## 調整のまえに

- プロジェクターの取扱説明書をご覧ください電源を入れ、映像を投写してください。
- ズームで投写サイズを仮決めしてから、角度調整を行ってください。

角度調整ねじをゆるめ、映像がスクリーンの中心に投写されるように合わせてしっかり締めます。



投写角度を固定したまま再調整すると、固定部が変形し、再固定できなくなることがあります。投写角度の再調整は、必ず角度調整ねじをゆるめてから調整してください。調整が合わないときは再調整してください。

## ⚠ 注意



調整後は、しっかり固定されていることを確認してください。  
プロジェクターが落下して、けがの原因となります。

**Panasonic Corporation**

Web Site : <http://panasonic.net/avc/projector/>

**パナソニック株式会社 プロジェクタービジネスユニット**

〒 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 電話 ☎ 0120-872-601